

■施策評価シート 10-01-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	長寿・介護
基本方針	いきいきとした高齢社会の実現	基本方針に関連するSDGsの目標	3 持続可能な開発目標 17 パートナーシップで目標を達成しよう
施策番号	10-01-①	施策名	高齢者の生きがいづくり・社会参加の促進

施策の概要 生きがいづくりや健康の保持増進につなげるため、就労やボランティア活動等への参加の機会拡充に努めます。
--

成果指標(単位)	「いきいきとした高齢社会の実現」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	29.0	30.5	32.0	33.5
実績値	27.5	23.0	23.9	24.3	

成果指標実績に対するコメント 市民意識調査の結果、いきいきとした高齢社会の実現に満足している市民の割合は、目標値を7.7ポイント下回ったものの、前年度に比べ0.4ポイント増加し、高齢者の生きがいづくりや社会参加を促進する事業を継続して実施していることに対する市民の評価が表れたものとする。
--

施策の達成度評価 多世代交流機能・健康増進機能・介護予防機能を兼ね備えた施設を運営するとともに、シルバー人材センターや老人クラブの取組を支援することにより、高齢者の社会参加や生きがいづくり、仲間づくり、健康づくり等の推進を図ることができた。
--

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方 高齢者の生きがいづくりや健康の保持増進を推進するために、引き続き、適切な施設運営や関係機関への支援および連携を進める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
シルバー人材センター運営・活動事業	商工観光労政課	○	一般市民や企業に呼びかけを実施したこと等により、草津市シルバー人材センターの入会登録者数は、会員は710人(前年度比2.2%増)と増加し、会員の拡充を図ることができたため。
ロクハ荘管理運営事業	長寿いきがい課	○	指定管理者と協議のうえ、高齢者の生きがいづくり、仲間づくり、多世代交流を目的とした積極的な事業の実施により、利用者の満足度の向上に努めたため。
なごみの郷管理運営事業	長寿いきがい課	○	

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
ねんりんピック出場選手激励金支給事業	長寿いきがい課
老人福祉推進事務	長寿いきがい課
老人福祉法施行事務	長寿いきがい課
老人クラブ活動補助事業	長寿いきがい課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 10-01-②

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	長寿・介護
基本方針	いきいきとした高齢社会の実現	基本方針に関連するSDGsの目標	3 17
施策番号	10-01-②	施策名	高齢者の健康づくり・介護予防の推進

施策の概要

要支援・要介護状態になることを予防し、元気でいきいきとした生活を送れるよう、介護予防の知識普及や地域での介護予防事業の展開等に努めます。

成果指標(単位)	「いきいきとした高齢社会の実現」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	29.0	30.5	32.0	33.5
実績値	27.5	23.0	23.9	24.3	

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、いきいきとした高齢社会の実現に満足している市民の割合は、目標値を7.7ポイント下回ったものの、前年度に比べ0.4ポイント増加し、高齢者の健康づくりや介護予防を推進する事業を継続して実施していることに対する市民の評価が表れたものとする。

施策の達成度評価

介護予防に関する講座の開催や、市民が地域で自主的に介護予防に取り組むことができるよう支援したことで、運動器機能や認知機能等の維持・改善による健康づくりおよび介護予防につなげることができた。
また、各種出前講座を通じた普及啓発活動や団体への継続的支援を通じて、活動団体数の維持・増加を図ることができた。

評価に基づいた令和7年度の実施についての考え方

地域で住民が自主的に介護予防に取り組むことができるよう、出前講座等により介護予防の必要性について啓発を行うとともに、継続して地域の活動団体を支援する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
介護予防普及啓発事業	長寿いきがい課	○	高齢者をささえるしくみの発行やeスポーツを通じた介護予防事業により、市民や地域の活動団体を中心に介護予防の普及啓発を行うことができたため。
地域介護予防活動支援事業	長寿いきがい課	○	いきいき百歳体操や草津菌・口からこんにちば体操実施団体への職員の派遣、必要物品の貸与等、個人や団体が介護予防に取り組むことができるよう支援することができたため。
地域サロン推進事業	長寿いきがい課	○	概ね週1回以上活動を実施するサロンが新型コロナウイルス感染症流行前の水準まで戻っており、一定の活性化を図ることができたため。
高齢者フレイル予防事業	長寿いきがい課	○	高齢者が自らフレイル予防に取り組むことができるよう、リハビリテーション専門職等による出前講座やフレイル予防スタンプカードの配布を通じて、普及啓発を図ることができたため。

■施策評価シート 10-01-②

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
一般介護予防事業評価事業	長寿いきがい課
介護予防ケアマネジメント事業	長寿いきがい課
介護予防通所介護相当サービス事業	長寿いきがい課
介護予防訪問介護相当サービス事業	長寿いきがい課
活動型デイサービス事業	長寿いきがい課
高額医療合算介護予防サービス費相当事業	長寿いきがい課
高額介護予防サービス費相当事業	長寿いきがい課
高齢者配食サービス事業	長寿いきがい課
住民主体支援事業	長寿いきがい課
審査支払事務	長寿いきがい課
生活支援型訪問サービス事業	長寿いきがい課
短期集中予防サービス事業(通所型)	長寿いきがい課
短期集中予防サービス事業(訪問型)	長寿いきがい課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■施策評価シート 10-02-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	長寿・介護
基本方針	あんしんできる高齢期の生活への支援	基本方針に関連するSDGsの目標	3 17
施策番号	10-02-①	施策名	地域包括ケアシステムの深化・推進

施策の概要 安心な生活の継続に向けお互いに支え合う地域づくりを推進するとともに、医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域で自分らしく日常生活が送れるよう、家族や地域、医療機関・介護の人材が連携して、在宅生活を支援するサービスを包括的に提供できる体制を整えます。

成果指標(単位)	「あんしんできる高齢期の生活への支援」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	26.6	27.3	28.0	29.0
実績値	25.9	20.7	19.5	20.3	

成果指標実績に対するコメント 市民意識調査の結果、あんしんできる高齢期の生活への支援に満足している市民の割合は、目標値を7.7ポイント下回ったものの、前年度に比べ0.8ポイント増加し、地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた事業を継続して実施していることに対する市民の評価が表れたものと考えます。
--

施策の達成度評価 高齢者が医療や介護等の支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、各学区にて「学区の医療福祉を考える会議」を開催し地域づくりを進めるとともに、草津市在宅医療介護連携センターを中心に多職種連携や相談対応等を通じて在宅医療と介護の連携を進めることにより、適切なサービス提供につなげることができた。
--

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方 地域の医療福祉の関係機関や地域関係者、各種団体とのネットワークづくりを推進し、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される体制づくり(地域包括ケアシステム)の深化・推進を図る。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
高齢者総合相談・支援事業	長寿いきがい課	○	高齢者の身近な相談窓口である地域包括支援センターにおいて、地域住民や関係機関から延べ24,216件の相談を受けることで、早期に支援が必要な高齢者を把握し、適切な支援につなげることができたため。
生活支援体制整備事業	人とくらしのサポートセンター	○	生活支援コーディネーターを配置し、学区の医療福祉を考える会議を通じて、地域や医療・介護関係者等が地域の課題を共有し、課題解決に向けた支え合いの取組を検討することができたため。
生活支援体制整備事業	長寿いきがい課	○	生活支援サポーター養成講座を開催し、ボランティア活動のきっかけづくりや、地域の支え合いの体制づくりを推進することができたため。
在宅医療・介護連携推進事業	長寿いきがい課	○	訪問診療医のネットワーク構築に向けた在宅医療ネット会議や多職種連携交流会・研修会の開催等を通じて、医療と介護の連携体制の推進を図ることができたため。

■施策評価シート 10-02-①

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
緊急通報システム設置支援事業	長寿いきがい課
シルバーほっとカード発行事業	長寿いきがい課
地域自立生活支援事業	長寿いきがい課
ふとんクリーンサービス事業	長寿いきがい課
自動車改造支援事業	長寿いきがい課
家族介護教室事業	長寿いきがい課
外出支援サービス事業	長寿いきがい課
高齢者成年後見制度利用支援事業(一般会計)	長寿いきがい課
生活管理指導短期宿泊事業	長寿いきがい課
地域ケア会議推進事業	長寿いきがい課
長寿祝金等支給事業	長寿いきがい課
日常生活用具給付事業	長寿いきがい課
福祉理髪サービス事業	長寿いきがい課
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	長寿いきがい課
老人小規模住宅改造費補助事業	長寿いきがい課
老人福祉施設入所措置事業	長寿いきがい課
老人福祉施設入所判定事業	長寿いきがい課
後期高齢者への生活応援商品券給付事業	長寿いきがい課
すっきりさわやかサービス事業	介護保険課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■施策評価シート 10-02-②

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	長寿・介護
基本方針	あんしんできる高齢期の生活への支援	基本方針に関連するSDGsの目標	3 17
施策番号	10-02-②	施策名	認知症施策の推進

施策の概要

認知症についての正しい理解の促進と予防への取組を進め、認知症の人も地域で暮らす一員としての見守りや交流の広がりをつくるとともに、医療機関・地域包括支援センター・サービス事業所・地域・その他認知症の人およびその家族の支援者とのネットワークを強化することで、早期発見・支援体制の構築を図ります。

成果指標(単位)	「あんしんできる高齢期の生活への支援」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	26.6	27.3	28.0	29.0
実績値	25.9	20.7	19.5	20.3	

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、あんしんできる高齢期の生活への支援に満足している市民の割合は、目標値を7.7ポイント下回ったものの、前年度に比べ0.8ポイント増加し、認知症施策を継続して実施していることに対する市民の評価が表れたものとする。

施策の達成度評価

認知症サポーター養成講座や市民講座等を通じて、認知症の正しい知識の普及および理解の促進を行ったことにより、認知症を「我が事」として捉える機運が高まり、地域や医療・介護関係者と連携し、見守り・支え合う体制づくりを推進することができた。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

草津市認知症があっても安心なまちづくり条例に規定する基本理念の実現に向けて、認知症に関する正しい知識と理解の普及・啓発を推進し、認知症の人とその家族の視点を尊重した各種取組を実施することで、誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
認知症総合支援事業	長寿いきがい課	○	各地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置し、認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行うとともに、認知症初期集中支援チームの活動を通じて、早期に必要な医療や介護サービスにつなげる支援を行うことができたため。
認知症施策推進事業	長寿いきがい課	○	草津市認知症施策アクション・プランに基づき、「認知症の正しい知識と理解を深めるための普及・啓発の推進」「認知症の人を含む誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進」に重点をおいた取組を実施することで、認知症があっても安心なまちづくりを進めることができたため。
権利擁護事業	長寿いきがい課	○	高齢者虐待通報が51件と増加傾向であり、虐待を早期に発見できるよう、関係機関へ周知・啓発を行うとともに、処遇検討会議を計12回開催し、高齢者の尊厳ある生活を確保するための支援について検討することができたため。
高齢者成年後見制度利用支援事業(特別会計)	長寿いきがい課	○	申立費用および後見報酬にかかる補助金の交付を行うとともに、裁判所への申立者がいないケースは市長申立を行うなど、高齢者の成年後見制度の利用を促進することができたため。

■施策評価シート 10-02-②

■施策に含まれる主要事業一覧

事務事業	担当課
認知症高齢者等探索システム利用支援事業	長寿いきがい課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 10-02-③

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	長寿・介護
基本方針	あんしんできる高齢期の生活への支援	基本方針に関連するSDGsの目標	3 持続可能な開発目標 17 パートナーシップで目標を達成しよう
施策番号	10-02-③	施策名	介護サービスの充実

施策の概要

要支援・要介護の状態にあっても、誰もがその人らしく豊かな高齢期を過ごすことができるよう、介護サービスの適正水準の維持・向上を図ります。

成果指標(単位)	介護保険サービスの標準給付費(千円)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	8,453,873	8,822,419	9,275,410	9,576,667
実績値	7,808,466	8,096,367	8,396,265	8,778,587	

成果指標実績に対するコメント

令和4年度の標準給付費(実績値)8,396,265千円と比較すると、令和5年度は8,778,587千円で約104.6%の実績となっており、草津あんしんいきいきプラン第8期計画の令和5年度計画値である9,275,410千円に対しては約94.6%の実績であり、おおむね目標としていた値となっている。
これは、介護給付適正化事業(「要介護認定の適正化」「ケアプランの点検」「住宅改修等の点検」「縦覧点検・医療情報との突合」など)の取組の効果によって、介護給付を必要とする利用者を適切に認定し、利用者が真に必要なとするサービスを介護サービス事業者が過不足なく提供することができたことが要因のひとつであると考えられる。

施策の達成度評価

令和3年3月に策定した「草津あんしんいきいきプラン第8期計画」(計画期間:令和3年度～令和5年度)における最終年度にあたる令和5年度の目標値に対して、おおむね計画どおりの実績となっている。
高齢化の進展に伴う要支援・要介護認定者数の増加等を要因として、今後も介護保険に係る給付費が右肩上がりになることが想定されることを踏まえて、引き続き適正な制度運用を行っていく必要がある。
また、将来にわたる介護保険制度の持続性を確保するためには、介護人材の定着や確保が重要である。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

適正な制度運用を行い、介護サービスの適正水準の維持・向上を図るため、引き続き、介護給付適正化の取組を継続する。
また、介護サービスの安定供給を図るため、介護人材の定着や確保に向けた取組についても、引き続き実施していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
居宅介護サービス給付事業	介護保険課	○	草津あんしんいきいきプラン第8期計画策定時における想定をやや上回るものの、適正な給付を行うことができたため。 なお、給付実績ベースでは前年度比107.5%となった。
地域密着型介護サービス給付事業	介護保険課	○	草津あんしんいきいきプラン第8期計画策定時における想定をやや下回るものの、適正な給付を行うことができたため。 なお、給付実績ベースでは前年度比104.2%となった。
施設介護サービス給付事業	介護保険課	○	草津あんしんいきいきプラン第8期計画策定時における想定を下回るものの、適正な給付を行うことができたため。 なお、給付実績ベースでは前年度比101.5%となった。

■施策評価シート 10-02-③

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
高額医療合算介護サービス事業	介護保険課
高額介護サービス事業	介護保険課
高額介護予防サービス事業	介護保険課
すっきりさわやかサービス事業	介護保険課
地域密着型サービス等推進事業	介護保険課
特定入所者介護サービス事業	介護保険課
特定入所者介護予防サービス事業	介護保険課
訪問介護利用者負担軽減事業	介護保険課
介護予防サービス給付事業	介護保険課
介護予防サービス計画給付事業	介護保険課
介護予防住宅改修事業	介護保険課
介護予防福祉用具購入事業	介護保険課
居宅介護サービス計画給付事業	介護保険課
居宅介護住宅改修事業	介護保険課
居宅介護福祉用具購入事業	介護保険課
社会福祉法人助成事業	介護保険課
地域密着型介護予防サービス給付事業	介護保険課
特例介護予防サービス給付事業	介護保険課
特例介護予防サービス計画給付事業	介護保険課
特例居宅介護サービス給付事業	介護保険課
特例居宅介護サービス計画給付事業	介護保険課
特例施設介護サービス給付事業	介護保険課
特例地域密着型介護サービス給付事業	介護保険課
老人福祉推進事務	介護保険課
施設整備費補助事務	介護保険課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 10-02-④

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち	分野	長寿・介護
基本方針	あんしんできる高齢期の生活への支援	基本方針に関連するSDGsの目標	3 17
施策番号	10-02-④	施策名	介護保険制度の適正運用

施策の概要

介護保険制度等の理解促進と利用支援、要介護認定、ケアマネジメント、事業者のサービス提供体制および介護報酬請求においてチェック体制を整備し、適正化の取組を進めます。

成果指標(単位)	介護保険料収納率(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	99.0以上	99.0以上	99.0以上	99.0以上
実績値	99.6	99.6	99.7	99.7	

成果指標実績に対するコメント

令和3年度～令和5年度を計画期間とする草津あんしんいきいきプラン第8期計画期間における介護保険料収納率の目標値99.0%を達成しており、前年度に引き続き督促や催告等を含めた滞納対策等を行った結果である。

施策の達成度評価

- ・介護保険料収納率については、目標値を達成し、適切な徴収業務を実施できた。
- ・要介護認定についても、審査請求による審査差戻し等は発生せず、適正な運用を行うことができた。また、訪問調査システムのDX化により認定事務の効率化を図った。
- ・介護給付費の適正化の観点からは、ケアマネジャーに対するケアプラン点検の実施(62件)や住宅改修の事前確認、軽度者に対する福祉用具貸与のチェック等を通じて適正な介護サービスの利用促進を行うことができた。
- ・市内の地域密着型サービス事業所に対する運営指導等(26件)により、サービス提供体制や介護報酬請求に関して事業者への指導を行うことができた。
- ・今後も要支援・要介護認定者数の増加が見込まれることから、引き続き適正化の取組を実施していく必要がある。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

- ・介護保険料収納率については、本収納率が維持できるように滞納対策等の徴収業務に取り組む。
- ・要介護認定については、認定件数が増加する傾向にあるが、適正な認定調査水準および審査水準を維持することで、不服申し立てによる審査差戻し等が発生しないよう、適正な認定審査に取り組む。また、引き続き、介護認定事務のシステム運用により事務の効率化に取り組む。
- ・介護給付費の適正化については、引き続きケアプラン点検や住宅改修の事前承認、軽度者に対する福祉用具貸与のチェック等を実施するとともに、運営指導を行い、適切な介護サービスの利用を促進する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
介護保険制度啓発普及事業	介護保険課	○	介護保険制度に関するパンフレットを郵送・配布することで啓発に努めた。また、広報くさつや出前講座を利用して介護保険制度の啓発を実施した。
介護認定事務	介護保険課	○	審査請求による審査差戻しが0人であり、年間を通じて適正な介護認定事務を行った。また、訪問調査システムのDX化により、審査会資料作成時間が短縮され、事務の効率化が図れた。
介護給付費等適正化事業	介護保険課	○	ケアマネジャーに対するケアプラン点検の実施により、介護給付費の適正化を推進した。また、市内地域密着型サービス事業所に対して運営指導および集団指導を行い、介護サービスの質の向上に寄与した。

■施策評価シート 10-02-④

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
介護・福祉人材確保定着支援事業	介護保険課
介護保険事務処理システム運営事業	介護保険課
介護保険制度運営事務	介護保険課
介護保険料管理回収事務	介護保険課
介護保険料賦課徴収事務	介護保険課
国保連合会点検・審査手数料事務	介護保険課
国保連合会負担金事務	介護保険課
介護保険事業計画推進事業	長寿いきがい課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業